

令和2年度 総合的な学習の時間

1 総合的な学習の時間の概要

(1) 時間配分

- 1年…週1. 4時間
- 2・3年…週2時間

(2) 目標

- ア 自ら課題を見つけ、自ら追究し解決できる力を育てる。
- イ 社会の様々な人・物・事柄に直接関わることによって、自らの生き方を見つめる。
- ウ 自ら学ぶ意欲を持ち、生涯にわたって学び続けようとする態度を育てる。

(3) 運営

- ア 環境学習
 - ・岡崎市環境学習プログラムの実施
- イ キャリア学習
 - 地域とのつながりや連携を図る
 - ・職業講話
 - ・職場体験学習 等
- ウ 行事・学年独自の取組
 - 発達段階や状況に応じた課題設定
 - ・スキー学習
 - ・修学旅行 等

(4) 評価

- ア 学習活動や各学年が定めた評価の観点（ESDの7観点）を記入する
- イ 学習状況や生徒が身に付けた力について文章で記述する
 - (例) 評価につなげる過程
 - ① テーマ決定
 - 学年 → グループ → 個人
 - ② 主な活動
 - 追究・まとめ・発信
 - ③ 達成したこと、身につけたこと
 - 興味が深まったこと、意識が高まったこと、実践したこと

2 総合的な学習の時間の指導計画

本校の教育目標

力を高め、心を磨き、夢を育む

《総合的な学習の目標》

- ① 自ら課題を見つけ、自ら追究し解決できる力を育てる。
- ② 社会の様々な人・物・事柄に直接かかわることによって、自らの生き方を見つめる。
- ③ 自ら学ぶ意欲を持ち、生涯にわたって学び続けようとする態度を育てる。

《総合的な学習の時間の3つの柱》

- ① 環境学習
身の回りの環境や環境問題に関心をもち、持続可能な未来を実現するために、自分たちができることを考え実践する。
- ② キャリア学習
優れた技術や知識をもった地域の方から働くことについて学んだり、実際に仕事を体験したりする。また、自分の将来を見据えた進路選択について考える。
- ③ 行事・学年独自の取組
学校・学年の行事や取組を通して、他者とのつながりや、協力、進んで参加しようとする態度を身に付ける。

《各教科との関連》

- ・ 国語…適切に表現する力
- ・ 社会…郷土・国土の地理や歴史、社会についての理解
- ・ 数学…数量・グラフ・図形による処理と表現
- ・ 理科…自然事象についての理解
- ・ 音楽…音楽的な表現
- ・ 美術…美術的な表現
- ・ 技家…生活に関する知識・技能
- ・ 保体…健康安全への知識・理解、身体的表現力
- ・ 英語…英語を用いた表現

◆各学年の実施計画

学年		①環境学習	②キャリア学習	③行事・学年独自の取組
1年	活動	身近な環境問題への理解 (例) 翔南中学校のエコ施設、翔南中学区バイオリージョンマップ作り	職業講話 職業調べ	体育大会 (6月) 校外学習 (9月) 合唱コンクール (11月) スキー学習 (2月)
	評価の観点	【多面的・総合的に考える力】	【つながりを尊重する態度】	※学年の現状に合わせて行なっていく
2年	活動	持続可能な未来実現のためのエコアイデアづくり (例) 家庭におけるエコ活動の振り返りおよび見直し	職場体験学習 マナー学習	体育大会 (6月) 職場体験 (9月) 合唱コンクール (11月) スキー学習 (2月)
	評価の観点	【多面的・総合的に考える力】【批判的に考える力】	【進んで参加する態度】【コミュニケーションを行う力】	※学年の現状に合わせて行なっていく
3年	活動	持続可能な社会の実現 (例) 日本や世界におけるエコの取組についての意見交換、エコ宣言	高校説明会 進路学習	体育大会 (6月) 修学旅行 (9月) 合唱コンクール (11月)
	評価の観点	【未来像を予測して計画を立てる力】【コミュニケーションを行う力】	【未来像を予測して計画を立てる力】【多面的・総合的に考える力】	※学年の現状に合わせて行なっていく

《地域との連携》

- ・ 職業講話
- ・ 職場体験学習
- ・ 学区大清掃、資源回収

《評価場面・方法》

- ・ 自己評価及び相互評価
- ・ ポートフォリオによる教師の評価
- ・ 学習成果発表会